

持続可能な開発目標「SDGs」って?

さあ、去年の9月号から始まったこのコーナーも今回で5回目。SDGs博士と助手のインフィニティちゃんといっしょに、世界が目指す目標「SDGs」についてみんなで学んでいこう!!

今月号もぼくと助手で解説するよ!

今月号は何かテーマかな?

インフィニティちゃん

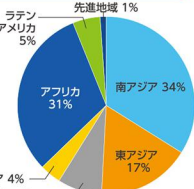


今回のテーマは「飢餓をゼロに」

- インフィニティちゃん、今日の夕飯はカレーだよ。
- はい。いただきます…。
- (あまり元気がないなあ…?)
- ごちそうさまー。おなかいっぱいで、もう食べられないよー。
- あれ?インフィニティちゃん、ニンジンが残っているよ?それに、大好きなカレーだといつもはもっと食べるよね?
- 実は…ごはんを食べる前にお菓子を食べてしまったの…。
- あと、ニンジンはちょっと苦手です…。
- インフィニティちゃん、ごはんを食べ残すと「食品ロス」という問題にもなるし、野菜を食べないと病気になりやすくなることもあるんだよ。
- うーん、分かってはいるんだけど…。

世界の9人に1人が十分な栄養を取れていない

インフィニティちゃん、このグラフを見てごらん。これは、長い間、十分にごはんが食べられずに栄養が足りなくなって、健康的な生活を送ることができない「飢餓」という状態になっている人が、どの地域にいるかを表したものだ。



- アジアとかアフリカに多いような…。【世界の食料安全保障と栄養の現状】報告書より作成
- そうだね。「途上国」ともいわれるまだ貧しい地域では、十分にごはんを食べられない人がたくさんいて、世界中に約8億2,100万人、割合にすると世界にいる9人に1人がこの「飢餓」状態になっているんだ。
- え!そんなにたくさんの方がごはんを食べられなくて困っているの!
- そうなんだ。しかも、このうち、約1億5000万人は5才未満の子どもたちで、ごはんが食べられないせいで身長がのびないなど、十分に成長できない問題にもなっているんだ。
- それはかわいそう…。

わたしたちにできることは?

- 博士、この「飢餓」の問題、今は良くなっているの?
- 実は、「飢餓」になっている人数は、これまでではだんだん少なくなってきたんだけど、ここ3年ほどはどンドン増えてしまって、およそ10年前の状況に逆戻りしてしまったんだ。
- えー、どうして?
- 最近、世界の人口がすごい速さで増えていて、食べ物で世界中の人に渡らないということや、地球温暖化で起きる大きな台風による洪水、土地が乾燥してしまう干ばつなどで十分な野菜やお肉などの食べ物を作れないといったことも原因だといわれているよ。
- え!地球温暖化と飢餓って関係あるの?
- そうなんだ。実は、私たちが灯油やガソリンなどを使うことで出てくる二酸化炭素が原因で起きる地球温暖化は、世界中の貧しい人たちにも悪い影響を与えてしまうんだ。
- じゃあ、省エネやリサイクルなども世界の問題につながっているのね。
- そうだね。だから、食べ物も決してムダにしないように、ちゃんとニンジンも食べようね。
- えーん。分かりました〜。



今回取り上げたのはこれ。みんなも飢餓について話し合ってみてね。



今回はSDGsのゴール2「飢餓をゼロに」をテーマにご紹介しました! 次のテーマもお楽しみに!